

令和6年度 大阪府立高槻支援学校 第1回 学校運営協議会記録

令和6年(2024)年5月13日(月)10:00~11:30

於:本校図書室

出席

<委員>閑喜美史(会長)、鳥山茂(副会長)、三澤恵美、成瀬修、田中健文、重永晃太郎

<学校>赤木瑞枝校長

<事務局>寺浦事務長、大井教頭、加藤教頭、東郷首席、中野首席

傍聴者 なし

- 1 校長あいさつ
- 2 授業見学
- 3 運営協議会委員及び事務局の紹介
- 4 事務局からの報告事項
  - ① 学校運営協議会実施要項について
  - ② 今年度の学校運営協議会の予定について
  - ③ 保護者からの意見書について
  - ④ 令和6年度学校経営計画について
  - ⑤ 令和6年度の首席等のおもな役割について
- 5 質疑、協議
- 6 校長あいさつ

\*上記のとおり報告等を行い、各委員から次のような意見等をいただいた。( )内は事務局の回答。

- ・保護者からの意見書について  
(提出なし)
- ・経営計画において、「ナビセンターの広報に取り組む」とあるが、「ナビセンター」について説明いただきたい。  
(支援学校には、地域の小、中学校及び高等学校等の陽性に応じて支援教育に関するさまざまな相談を受けたり、関係諸機関との連携を進めたりする「センター的機能」を果たすことが求められている。本校では創立50周年を機に「支援教育ナビセンター(地域支援室)」を開設し、地域支援の充実に取り組んでいる。)
- ・「南海トラフ地震を想定した防災減災に取り組む」とあるが、取組内容について説明いただきたい。また、BCPの策定状況は如何。  
(本年度の取組としては、南海トラフ地震を想定し、まず児童生徒を安全に保護者へ受け渡すマニュアルづくり等を進めるとともに、そのマニュアルに基づいた訓練の実施も考えている。BCPについては策定済みである。)
- ・防災減災に関して、本校は「大阪北部地震」を経験されている。その時の教訓をいかに生かすかについて説明いただきたい。

(大坂北部地震の際やコロナ禍の状況で保護者迎えをお願いした経験がある。それらの経験を踏まえ、安全に児童生徒たちを保護者へ受け渡す方法等を考えていきたい。)

- ・学校経営計画と関連させて各首席の役割分担を決定されているのは、すばらしい取組である。一方、計画で「働き方改革」の取組も進められている。業務の負担が一部の教員へ偏らないよう、留意いただきたい。

(貴重なご意見をありがとうございます。)

#### 今後の予定

第2回 令和6（2024）年11月11日（月）10:00～ 本校図書室にて

第3回 令和7（2025）年1月28日（火）10:00～ 同上